

社会資本整備審議会 道路分科会 九州地方小委員会（令和2年度第2回）

議事概要

1. 日 時

令和2年10月8日（木） 15:00～16:20

2. 場 所

九州地方整備局（福岡第二合同庁舎） 2階共用会議室

3. 出席者

〈委員長〉

辰巳 浩 福岡大学 工学部 社会デザイン工学科 教授

〈委員〉

大枝 良直 九州大学大学院 工学研究院 准教授

河西 宏 特定非営利法人 長崎海洋産業クラスター形成推進協議会
事業推進委員会 副会長

桑野 和泉 （一社）由布市まちづくり観光局 代表理事

笹川 理子 弁護士法人 笹川法律事務所 弁護士

嶋本 寛 宮崎大学 工学部 社会環境システム工学科 准教授

戸田 順一郎 佐賀大学 経済学部 准教授

4. 議事内容

【審議結果】

【災害に強い国土幹線道路ネットワーク】

- ・災害に強い国土幹線道路ネットワークについて、九州地方は毎年のように災害が発生していることから、ネットワークの考え方は妥当であり、九州は先頭に立って推進していくべきである。
- ・ダブルネットワークの効果が発現できるよう、並行する路線の災害リスクを考慮したルート選定や道路構造への配慮等が必要である。
- ・被災時における支援活動の拠点（自衛隊や医療の活動拠点、物資の拠点など）機能もあわせて、道路ネットワークの検討をすべきである。
- ・事業評価の観点では、B/Cで評価をしてきたが、災害を考慮したネットワーク評価も必要である。

以上